

エシカル消費についてのアンケート結果

「エシカル消費(※1)(倫理的消費)」は、公正で持続可能な社会の実現に近づく消費者一人ひとりの消費選択行動であり、「消費者市民社会(※2)」の実現にもつながるものです。また、エシカル消費を推進することは、県が参画する「SDGs(※3)」の目標のひとつ「つくる責任、つかう責任」等の達成にもつながります。

そこで、エシカル消費についての県民の皆さんの認知度や取組意向を把握することを目的としてアンケート調査を実施しました。

※1 エシカル消費とは

「エシカル(ethical)」とは「倫理的・道徳的」という意味。「エシカル消費」とは、人や社会、環境に配慮したものとサービスを選択する消費行動のこと。

※2 消費者市民社会とは

消費者自らが、自身の消費行動が現在および将来の世代にわたって社会経済情勢や地球環境に影響を及ぼし得ることを自覚して行動する社会。また、消費者自身が、公正で持続可能な社会の形成に積極的に参画する社会のこと。つまり、私たちひとり一人が、社会や環境がよくなるように考えながら消費する(お金を使う)ことで、主体的に環境問題や社会問題を解決しようとする事。

※3 SDGs

(Sustainable: 持続可能な Development: 開発 Goal: 目標、目的 s)

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための17の世界共通の目標」。17の目標には、貧困、健康・福祉、教育、エネルギー、産業や環境問題などがあり、経済と環境、社会的課題を統合的に解決していくため、国・県に加え、企業も個人も取り組む世界共通の目標。

★調査時期 : 平成30年2月

★対象者 : 県政モニター396人

★回答数 : 296人(回収率74.7%)

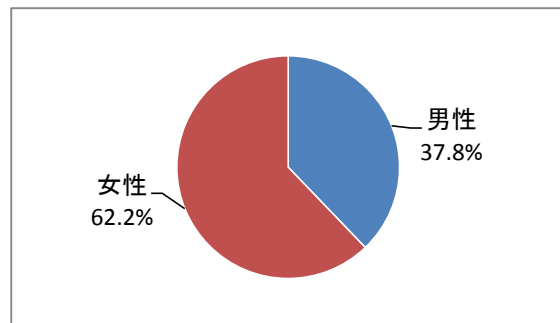
★担当課 : 県民生活部 県民活動生活課

(※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。)

【属性】

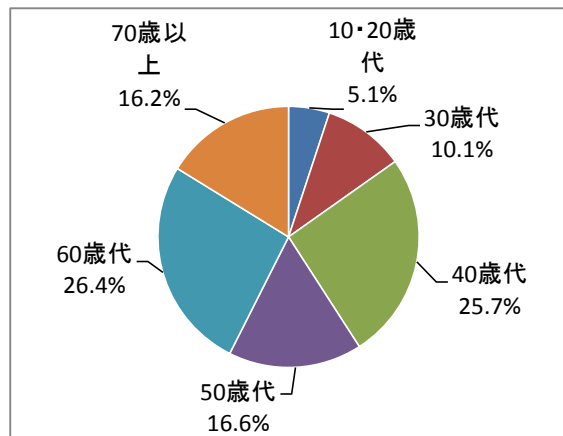
◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	112	37.8
女性	184	62.2
合計	296	100.0



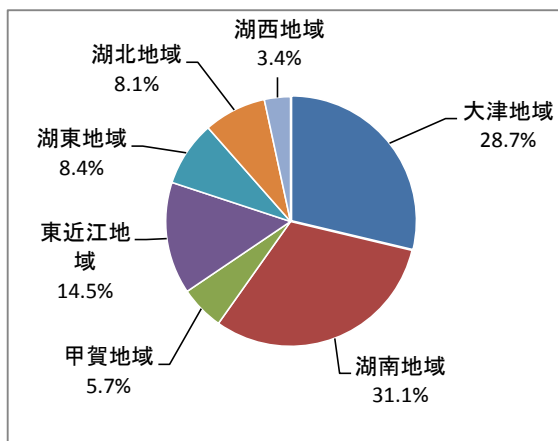
◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	15	5.1
30歳代	30	10.1
40歳代	76	25.7
50歳代	49	16.6
60歳代	78	26.4
70歳以上	48	16.2
合計	296	100.0



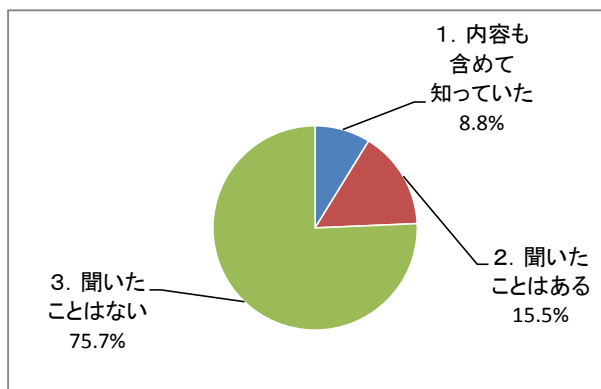
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	85	28.7
湖南地域	92	31.1
甲賀地域	17	5.7
東近江地域	43	14.5
湖東地域	25	8.4
湖北地域	24	8.1
湖西地域	10	3.4
合計	296	100.0



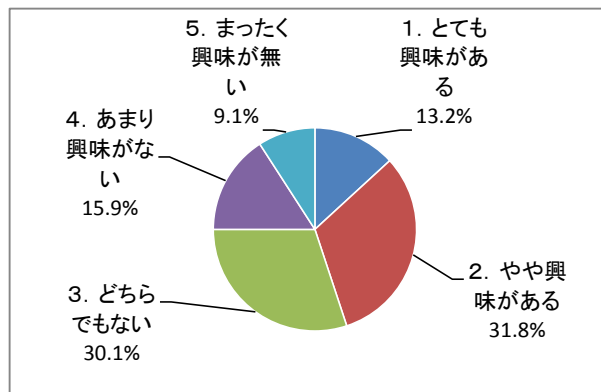
問1. あなたは、「エシカル消費」または「倫理的消費」という言葉を知っていましたか。
(回答チェックは1つだけ n=296)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 内容も含めて知っていた	26	8.8
2. 聞いたことはある	46	15.5
3. 聞いたことはない	224	75.7
合計	296	100.0



問2. あなたはエシカル消費に興味がありますか。
(回答チェックは1つだけ n=296)

項目	人数(人)	割合(%)
1. とても興味がある	39	13.2
2. やや興味がある	94	31.8
3. どちらでもない	89	30.1
4. あまり興味がない	47	15.9
5. まったく興味が無い	27	9.1
合計	296	100.0

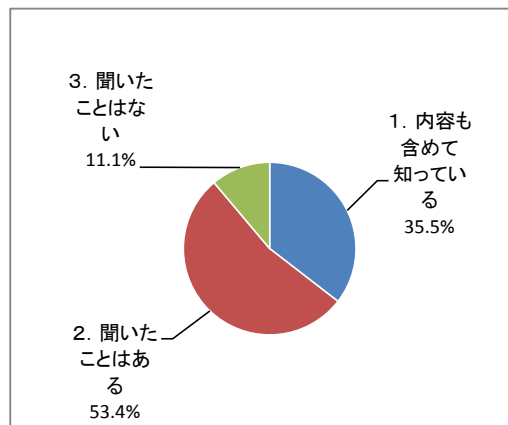


問3. エシカル消費には、例えば次のようなものがありますが、それぞれの言葉を聞いたことがありますか。
 (回答チェックは各項目ごとに1つだけ n=296)

<グリーン購入(“環境”に配慮した消費)>

※製品やサービスを購入する際に、環境への負荷ができるだけ少ないもの(エコ商品やリサイクル商品等、環境に配慮した製品)を選んで購入すること。

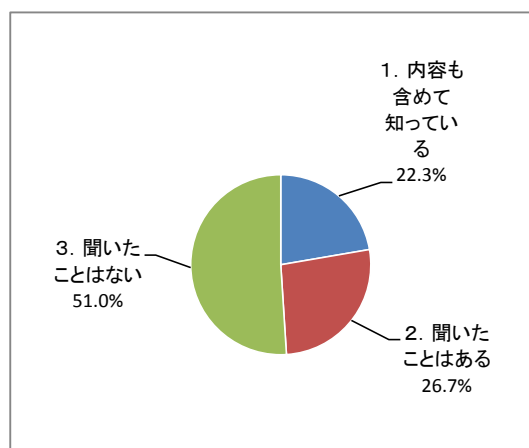
項目	人数(人)	割合(%)
1. 内容も含めて知っている	105	35.5
2. 聞いたことはある	158	53.4
3. 聞いたことはない	33	11.1
合計	296	100.0



<フェアトレード(“人・社会”に配慮した消費)>

※開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立をめざす貿易の仕組み。「児童労働の撤廃」や「子どもの権利の保護」にもつながる。

項目	人数(人)	割合(%)
1. 内容も含めて知っている	66	22.3
2. 聞いたことはある	79	26.7
3. 聞いたことはない	151	51.0
合計	296	100.0

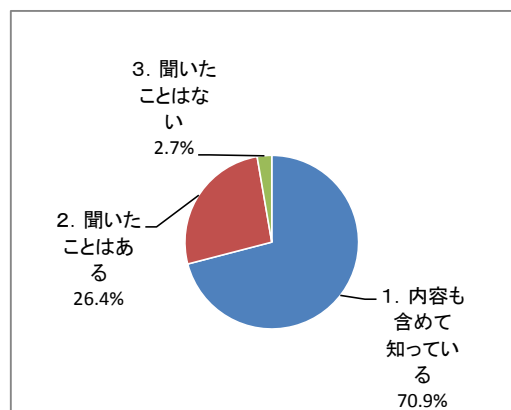


<地産地消(“地域”に配慮した消費)>

※地域で生産されたもの(主に農産物や水産物)をその地域で消費すること。(例:滋賀県における「おいしがうれしが」キャンペーン)

消費者は新鮮な食材が手に入り、地元の作り手の収入につながる。また輸送に伴うCO2の排出削減になるため環境への負荷が少なくなる。

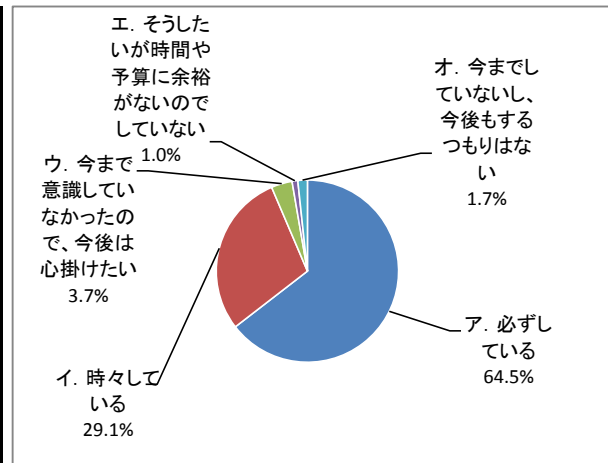
項目	人数(人)	割合(%)
1. 内容も含めて知っている	210	70.9
2. 聞いたことはある	78	26.4
3. 聞いたことはない	8	2.7
合計	296	100.0



問4. エシカル消費・倫理的消費に関する下記の行動について、あなたの考えと購入経験・購入習慣等について教えてください。(回答は、各項目ごとに1つだけ n=296)

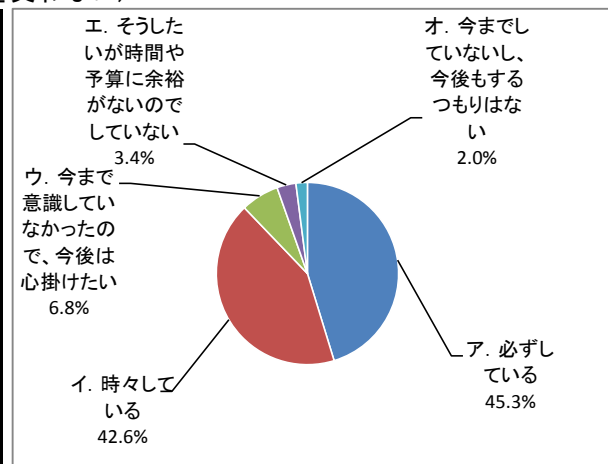
1. マイバッグを持参してレジ袋を断っている

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 必ずしている	191	64.5
イ. 時々している	86	29.1
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は心掛けたい	11	3.7
エ. そうしたいが時間や予算に余裕がないのでしていない	3	1.0
オ. 今までしていないし、今後もするつもりはない	5	1.7
合計	296	100.0



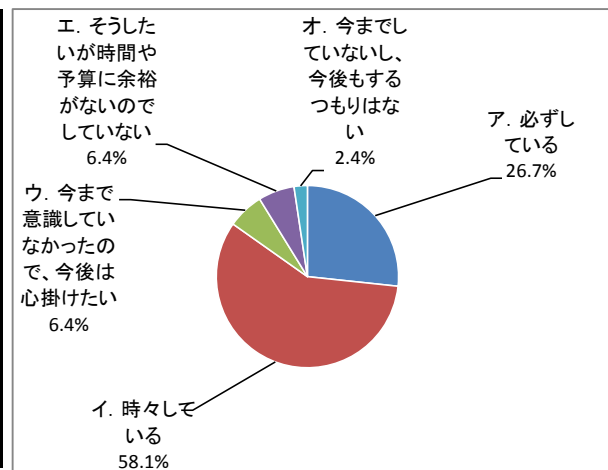
2. 必要なものを、必要な量だけ購入する(余分な物を買わない)

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 必ずしている	134	45.3
イ. 時々している	126	42.6
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は心掛けたい	20	6.8
エ. そうしたいが時間や予算に余裕がないのでしていない	10	3.4
オ. 今までしていないし、今後もするつもりはない	6	2.0
合計	296	100.0



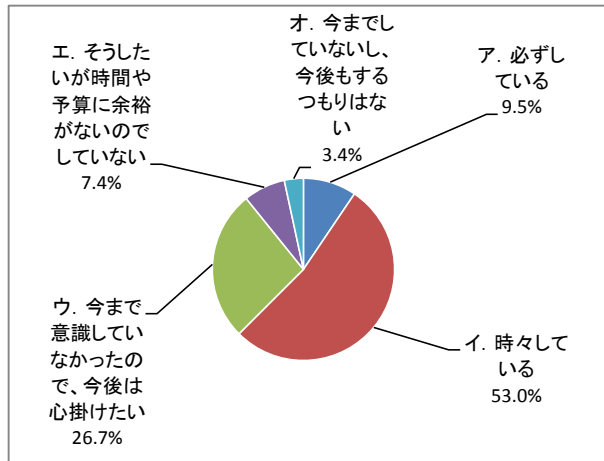
3. 使い捨てのものより、長く使えるものを購入する

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 必ずしている	79	26.7
イ. 時々している	172	58.1
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は心掛けたい	19	6.4
エ. そうしたいが時間や予算に余裕がないのでしていない	19	6.4
オ. 今までしていないし、今後もするつもりはない	7	2.4
合計	296	100.0



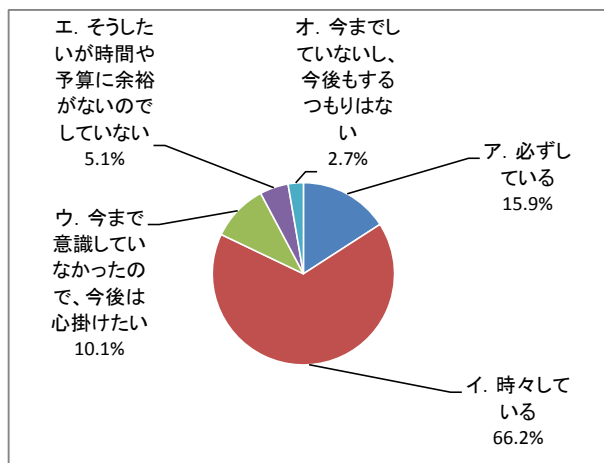
4. 環境に配慮した製品(エコマークが付いた商品等)を選ぶ

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 必ずしている	28	9.5
イ. 時々している	157	53.0
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は心掛けたい	79	26.7
エ. そうしたいが時間や予算に余裕がないのでしていない	22	7.4
オ. 今までしていないし、今後もするつもりはない	10	3.4
合計	296	100.0



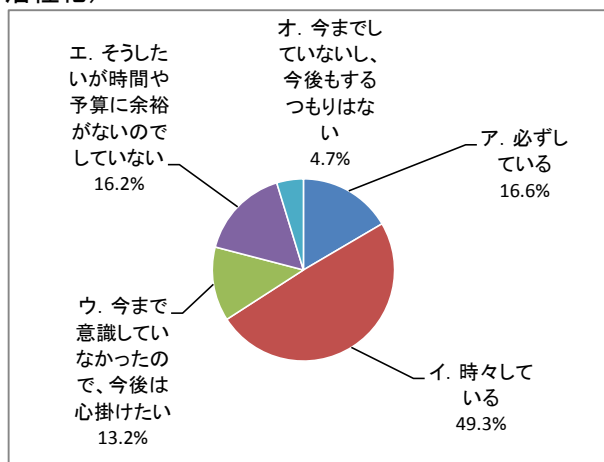
5. 地産地消を心掛ける

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 必ずしている	47	15.9
イ. 時々している	196	66.2
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は心掛けたい	30	10.1
エ. そうしたいが時間や予算に余裕がないのでしていない	15	5.1
オ. 今までしていないし、今後もするつもりはない	8	2.7
合計	296	100.0



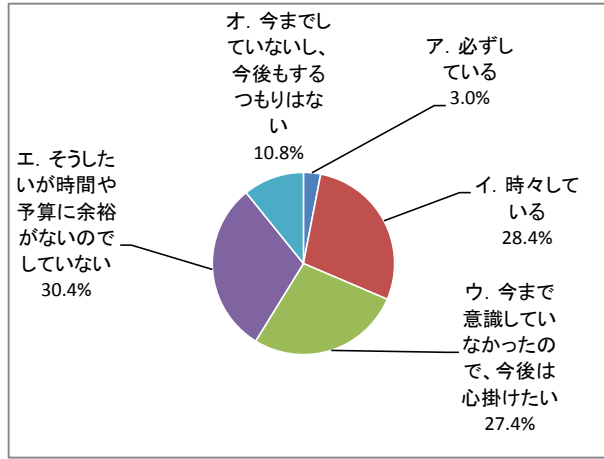
6. 地元のお店や商店街で買うようにしている(地域の活性化)

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 必ずしている	49	16.6
イ. 時々している	146	49.3
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は心掛けたい	39	13.2
エ. そうしたいが時間や予算に余裕がないのでしていない	48	16.2
オ. 今までしていないし、今後もするつもりはない	14	4.7
合計	296	100.0



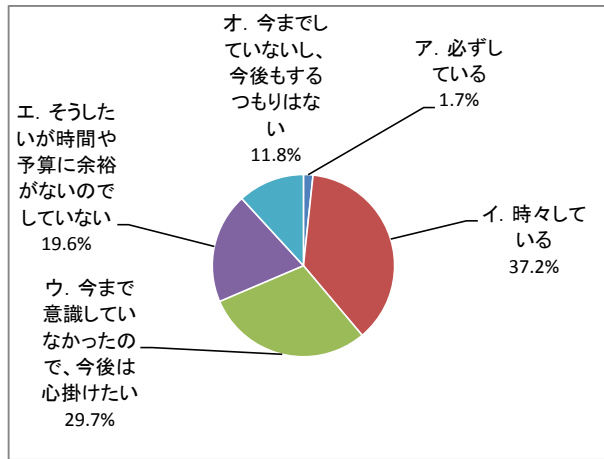
7. 地元の伝統工芸品等を購入する(伝統技術の継承)

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 必ずしている	9	3.0
イ. 時々している	84	28.4
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は心掛けたい	81	27.4
エ. そうしたいが時間や予算に余裕がないのでしていない	90	30.4
オ. 今までしていないし、今後もするつもりはない	32	10.8
合計	296	100.0



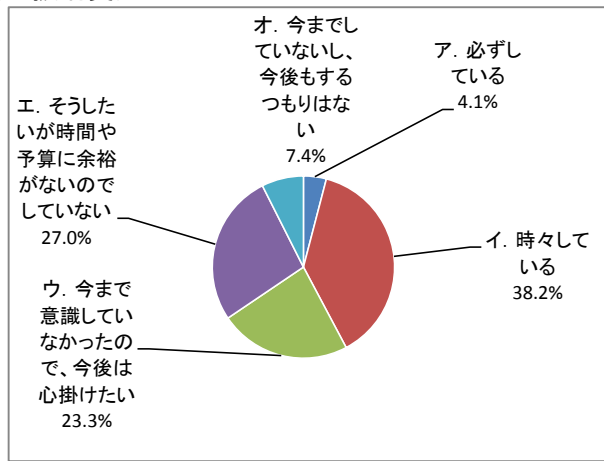
8. 福祉作業所(授産施設)等で作られた製品を購入する

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 必ずしている	5	1.7
イ. 時々している	110	37.2
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は心掛けたい	88	29.7
エ. そうしたいが時間や予算に余裕がないのでしていない	58	19.6
オ. 今までしていないし、今後もするつもりはない	35	11.8
合計	296	100.0



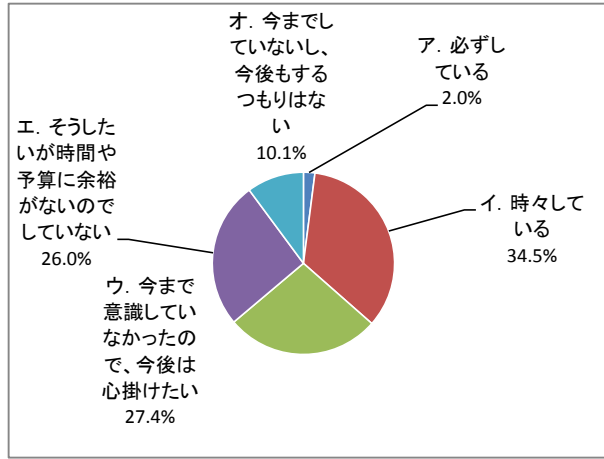
9. 被災地の特産品を購入したり旅行に行ったりする(応援消費)

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 必ずしている	12	4.1
イ. 時々している	113	38.2
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は心掛けたい	69	23.3
エ. そうしたいが時間や予算に余裕がないのでしていない	80	27.0
オ. 今までしていないし、今後もするつもりはない	22	7.4
合計	296	100.0



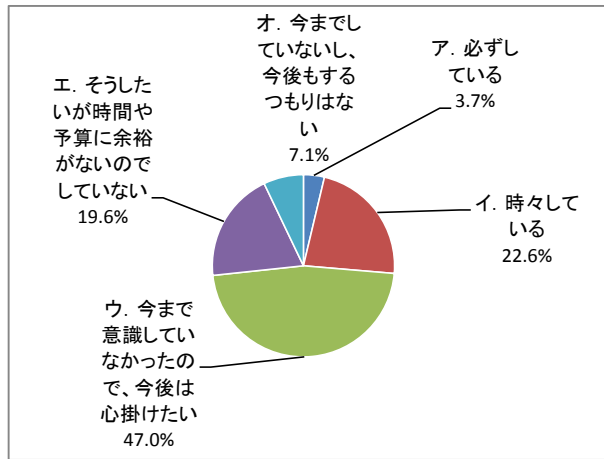
10. 寄付付き商品(値段に寄付金が含まれている商品等)を購入する

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 必ずしている	6	2.0
イ. 時々している	102	34.5
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は心掛けたい	81	27.4
エ. そうしたいが時間や予算に余裕がないのでしていない	77	26.0
オ. 今までしていないし、今後もするつもりはない	30	10.1
合計	296	100.0



11. フェアトレード製品を購入する

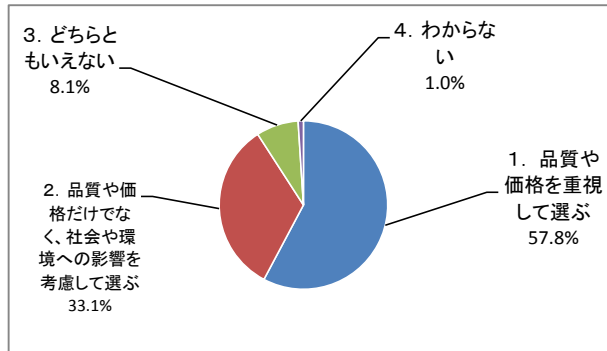
項目	人数(人)	割合(%)
ア. 必ずしている	11	3.7
イ. 時々している	67	22.6
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は心掛けたい	139	47.0
エ. そうしたいが時間や予算に余裕がないのでしていない	58	19.6
オ. 今までしていないし、今後もするつもりはない	21	7.1
合計	296	100.0



問5. 商品やサービスを選ぶ場合、あなたが意識するものを選択してください。
 (回答チェックは各項目ごとに1つだけ n=296)

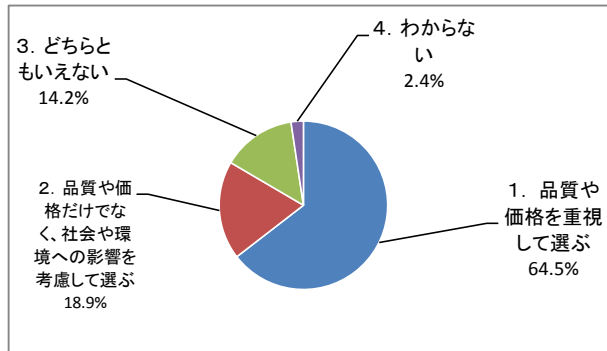
<食料品の場合>

項目	人数(人)	割合(%)
1. 品質や価格を重視して選ぶ	171	57.8
2. 品質や価格だけでなく、社会や環境への影響を考慮して選ぶ	98	33.1
3. どちらともいえない	24	8.1
4. わからない	3	1.0
合計	296	100.0



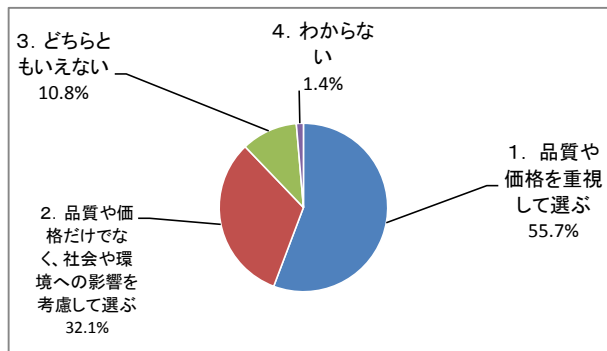
<衣料品の場合>

項目	人数(人)	割合(%)
1. 品質や価格を重視して選ぶ	191	64.5
2. 品質や価格だけでなく、社会や環境への影響を考慮して選ぶ	56	18.9
3. どちらともいえない	42	14.2
4. わからない	7	2.4
合計	296	100.0



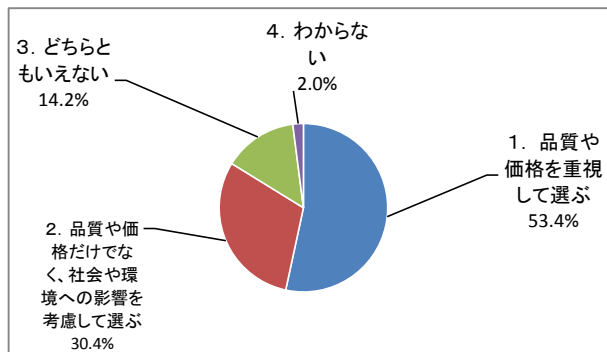
<家電・車など比較的高価なものの場合>

項目	人数(人)	割合(%)
1. 品質や価格を重視して選ぶ	165	55.7
2. 品質や価格だけでなく、社会や環境への影響を考慮して選ぶ	95	32.1
3. どちらともいえない	32	10.8
4. わからない	4	1.4
合計	296	100.0



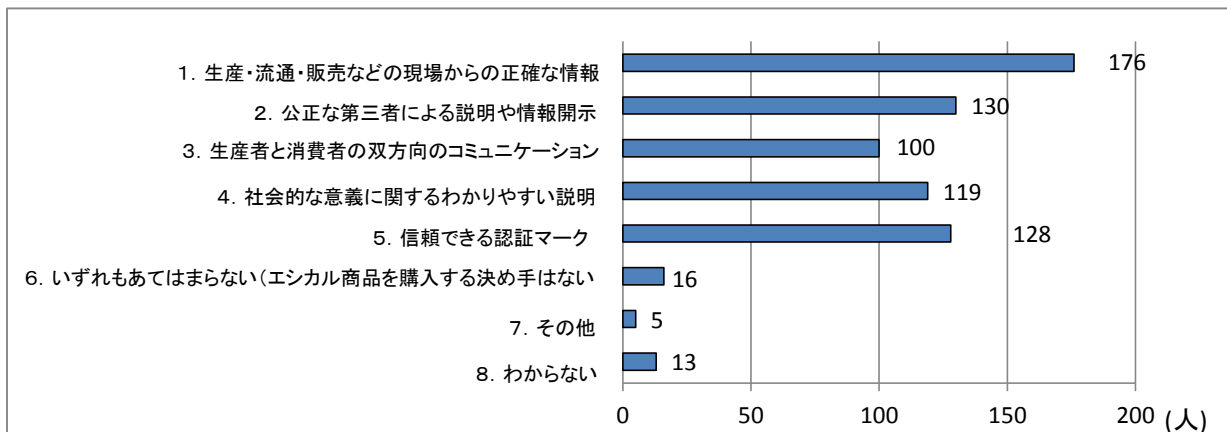
<その他生活用品の場合>

項目	人数(人)	割合(%)
1. 品質や価格を重視して選ぶ	158	53.4
2. 品質や価格だけでなく、社会や環境への影響を考慮して選ぶ	90	30.4
3. どちらともいえない	42	14.2
4. わからない	6	2.0
合計	296	100.0



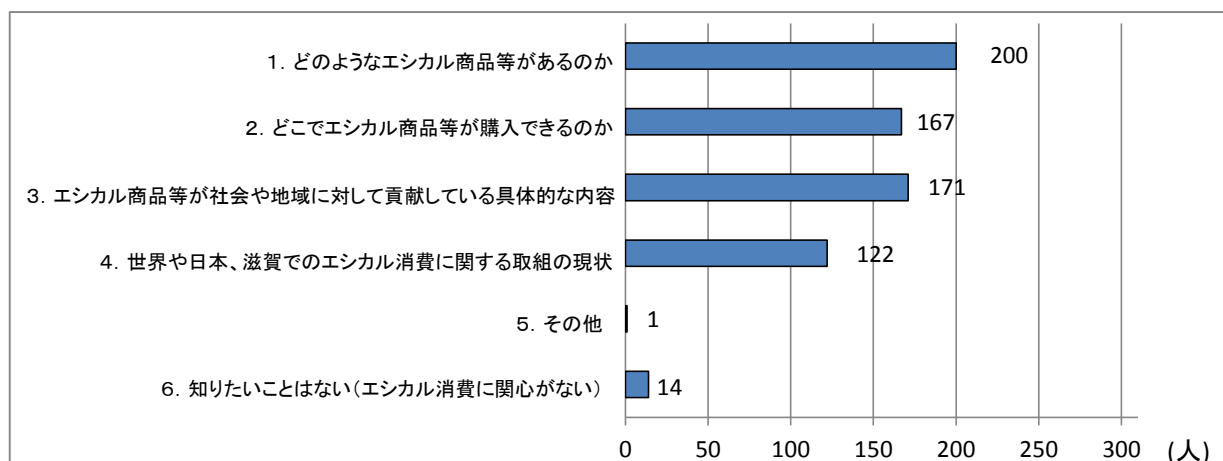
問6 商品やサービスを購入する際に、どのような情報が提供されればエシカル商品を購入したいと思いますか。(回答チェックはいくつでも n=296)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 生産・流通・販売などの現場からの正確な情報	176	59.5
2. 公正な第三者による説明や情報開示	130	43.9
3. 生産者と消費者の双方向のコミュニケーション	100	33.8
4. 社会的な意義に関するわかりやすい説明	119	40.2
5. 信頼できる認証マーク	128	43.2
6. いずれもあてはまらない(エシカル商品を購入する決め手はない)	16	5.4
7. その他	5	1.7
8. わからない	13	4.4



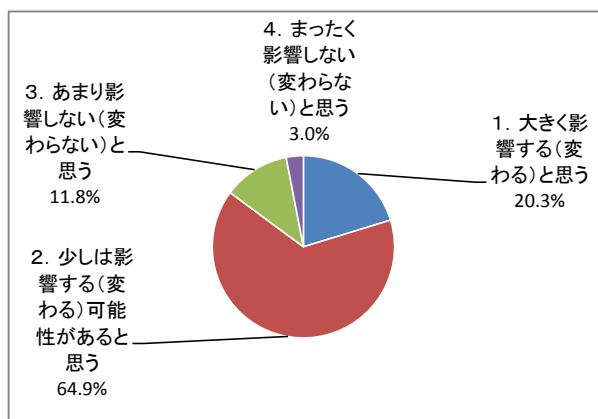
問7 問6のほかに、エシカル商品やサービスについて知りたいことを選択してください。
 (回答チェックはいくつでも n=296)

項目	人数(人)	割合(%)
1. どのようなエシカル商品等があるのか	200	67.6
2. どこでエシカル商品等が購入できるのか	167	56.4
3. エシカル商品等が社会や地域に対して貢献している具体的な内容	171	57.8
4. 世界や日本、滋賀でのエシカル消費に関する取組の現状	122	41.2
5. その他	1	0.3
6. 知りたいことはない(エシカル消費に関心が無い)	14	4.7



問8 エシカル消費について知ることは、今後、あなたが商品等を購入する場合の選択方法に影響すると思いますか。(回答チェックは1つだけ n=296)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 大きく影響する(変わる)と思う	60	20.3
2. 少しは影響する(変わる)可能性があると思う	192	64.9
3. あまり影響しない(変わらない)と思う	35	11.8
4. まったく影響しない(変わらない)と思う	9	3.0
合計	296	100.0



問9 その他、エシカル消費について御意見がありましたらお聞かせください。

・滋賀県産の野菜や品物をみると滋賀県頑張れ！という思いになる。地元産を購入することで応援しています。外の友達に贈り物をする時は商店街に足を運び選んでいます。

・今回エシカルという言葉をよく知ることが出来た。エコマーク、フェアトレードなどの単独単語の方が馴染みがある。あまり同じような意味合いで単語が増えていくのは、理解や宣伝を混乱させないでしょうか。ちょっと心配です。

・京都でフェアトレード商品を扱っている店に行くことが多くあります。途上国の状況を知り、消費者の生活を見直すきっかけになると思います。きちんと労働への対価として適正な価格を支払うことで、途上国の人たちの生活改善と自立を支援している姿勢がステキです。

・できるだけ購入したいので、もっともっとどんな商品があるのか知りたいし、販売店でも対象商品を目立つように陳列してほしい。

・「エシカル商品が特別だ」という概念が強い。限られた収入の中で、高額なエシカル商品を選択する機会は少ない。安価で味の良い、あるいは使いやすい商品であれば、エシカルと認識せず購入できると思う。エシカル商品と反エシカル商品の見分けがつかない。

・生協のカタログにエシカルの商品やフェアトレードの商品がよく掲載されているので目にしますが、やはりやや高いので毎回は難しいですね。なるべく購入したいとはおもいますが価格がネックです。

・意識はしつつも価格の事も必ずしも該当商品を購入するとは限らない。

・「エシカル消費」の啓発・消費促進キャンペーンについては、主婦や高齢者が馴染める解り易い訴求をすることが肝要である。全くの思いつきで恐縮ですが、例えば「近江八方よし気配り消費」と銘打ったキャンペーンで消費行動変化を促すのは、滋賀発のはやり言葉「三方よし」、や「もったいない」につながって馴染みやすい。なお、「エシカル消費」なる英語入り言葉には「倫理的・道徳的な環境や社会に配慮した製品・サービスの消費を促進する新しいコンシューマリズム」等説明や解説は当然必要不可欠である。

・グリーン購入やフェアトレード商品の購入が「エシカル消費」に当てはまるということ、多くの人に知ってもらうべきだと思う。「エシカル消費」という言葉を知らない人が多いと思う。

・エシカルという英語表記をやめて、取り組みやすくするために分かり易い表記に変えるべきと思います。

・フェアトレードを強調するあまり、「児童労働の撤廃」や「子どもの権利の保護」のため、ある国の商品の購入を控えるといった極端なことになると、その国の児童労働をしてでも家族を支えていかなければならないというような立場の人たちをますます困難な状況においやっていくような気がするが。

・エシカル消費を、社会や環境に少しいいことをするようなイメージで捉えている人が多いと思うが、社会や環境へ与えている悪い影響を少しでも減らすために、と認識を改めるべきだと思う。予算がないから買えないではなく、社会や環境へ負荷をかけている商品は買わないという選択をすることが、企業倫理を向上させ、ひいては子どもや孫の健康や社会の安定をもたらすと思う。

・このような取り組みをすること自体は尊重するが、肩書きが付くことによって原価を引き上げる行為などが行われないうちに注意してもらいたい。消費者は安全で品質が良く安価な物を求める。それが地産地消につながればなお良い。

・消費者への具体的メリットを示してほしい。

・消費者への具体的メリットが見えないと賃金が上がらない現状では難しい。

・県下の道の駅や直売所などを中心に、エシカル商品の取り扱いを拡大し、さらに適正な情報を提供していくことで、少なくともエシカル商品についての認知度は高まると思う。

・プリンター用紙なども琵琶湖のヨシを含んだものをいつも使っていますが、紙の品質の良い用紙が半値以下で販売されている現状を見ると、なかなか難しいと思います。

・企業の購入は個人よりも量が多いため、企業の積極的な取組を加速する行政の動きを期待する。

・素晴らしい考え方だと思います。このような考え方は教育現場での指導が重要でしょう。まず先に必要なのは公德心の上に成り立つもの。

・この言葉を聞いたのは、初めてです。実践している部分もありますが、もっとわかりやすいネーミングにならないでしょうか？

・自分のためだけにお金を出すより、社会に循環する商品の買い方、お金の使い方のほうが価値があると思います。

・「エシカル消費」「フェアトレード」等の意味や意義は分かりますが、なぜ、常に横文字なのでしょうね？小学生にも理解できるよう、平易な言葉は無いものでしょうか？

・問7の設問の選択肢に「どのようなエシカル商品等があるのか」と書かれると、逆にエシカル商品って限定された商品なの？って気もしてくる…。エシカルという用語について、日本的な用語でなじみやすくする事が先決なような気がしてくる。

・エシカル消費について知らないことが多かったです。社会的に周知されていないと思いました。もっとそれぞれの購入品を選ぶときに、どのように社会に貢献できるか、理解して消費者は購入品を決めたいと思います。